

アイ・アム・コンサル株式会社



住所：仙台市青葉区大町一丁目3-7 裕ビル5階
 TEL：022-796-8301
 E-mail：－
 URL：http://www.iam-consul.co.jp/
 資本金：3,500千円 / 従業員数：3名
 事業内容：食料品の販売及び通信販売に関するコンサルティング
 食料品の加工・企画・開発及び販売



取組みの概要

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のために在宅勤務を可能とするテレワーク環境を構築・整備し、ソフトウェアの企画・開発およびインターネット関連業務を充実させるため在宅勤務を実施。
- ・社員の情報セキュリティへの意識向上を目的としたオンライン研修を実施。

テレワーク導入状況

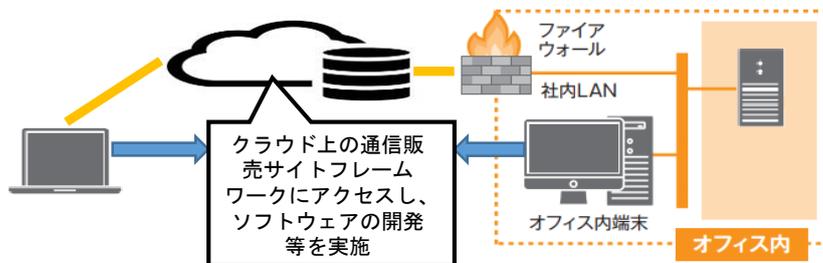
- ・**テレワーク実施人数** ①R3.2月 現在 実施人数1名（社員の約3割） ②最大実施人数（R2.11月）3名（社員の10割）
 ③新型コロナウイルス感染症前の実施人数0名
- ・**導入部署（最大導入時）**：全部署
- ・**システム方式** リモートデスクトップ方式 仮想デスクトップ方式 クラウド型アプリ方式 安全ファイル持出方式
ファイル持出方式（ネットドライブやVPN経由持出） その他（ ）
 ※参考資料：（一社）日本テレワーク協会「テレワーク関連ツール一覧第5版」 [\(PDFファイル：1.40MB\)](#)

テレワーク導入時の課題と解決方法

- ・社内で使用しているPCを持ち出す際の情報漏えい等のリスクについて → テレワークで使用する持出用のPCを新たに購入
- ・社員および顧客とのコミュニケーション不足について → Web会議システムの導入

活用した機器・ツール・ソフト等

- ・ノートPC3台（うち新規購入台数：3台）
- ・ZOOM（Web会議システム）



実施した効果及び課題

○テレワーク

【効果】

- ・通勤ストレスがなくなった
- ・コロナの不安が軽減
- ・業務に集中できるようになった

【課題（解決方法）】

- ・コミュニケーションがなくなった
 →電話・チャット・ZOOMなどでこまめに情報共有をした
- ・お互いの状況把握が難しい
 →各自持っている案件とスケジュール把握を密に行う

○オンライン研修

【効果】

- ・好きな時間に行える
- ・移動する手間がはぶける

【課題】

- ・対面ではないので緊張感があまり無い

経営者のコメント

【テレワークを始める前の考えなど】

- ・各自の業務的にも社内で業務を行うことが必要と考えていましたが、緊急事態宣言の影響でテレワーク業務を視野に入れてあらゆる場面を想定して今後の業務形態について考えるようになりました。

【テレワーク実施後の感想など】

- ・緊急事態宣言後に家族の転勤の都合で県外に引越しをする社員がおり、現在はテレワークで業務を行ってもらっています。初めはテレワークをコロナ禍での対策として考えておりましたが諸事情で地域を離れなくてはいけなくなった社員が仕事を辞めずに今まで通りに業務を行える環境でもあったと感じました。

【テレワークを導入する際のコツ、ポイント等】

- ・密に連絡を取り合い情報共有をしっかり行う事

社員のコメント

- ・引越しがきっかけでテレワーク業務をさせてもらう事になり、初めは不安もありましたが制作業務がメインの為、自分の空間での作業なので前よりも集中して作業ができるようになったと思います。連絡もこまめにとるようにしているので社員の皆さんに協力してもらいながら前と変わらず業務を行えています。ただ、対面では無いので相手の状況がわかりにくいのが難点なので今後はその辺を解決するのが課題です。（制作担当）